

9月県議会

中小企業の賃上げ支援策は大きな成果 支援のさらなる継続・拡充を求める

福祉灯油の全市町村での実施を求める請願を採択

医師・看護師確保に背を向ける

新しい県立病院経営計画(素案)の問題点を明らかに

9月県議会が9月25日から10月25日まで開かれ、高田一郎県議が一般質問に立つとともに、決算特別委員会では齊藤県議が総括質疑を行い、県民から寄せられた切実な課題を取り上げました。2023年度岩手県一般会計決算は全会一致で認定され、福祉灯油の全市町村での実施を求める請願などを採択しました。

物価高騰からくらしを守る対策 賃上げ支援金に2653件の申請

県が実施している「事業者影響調査」(8月)では、「物価高騰による影響が継続している」が86%、「価格転嫁を実現できている」は11%にとどまっています。引き続き厳しい状況となっています。ゼロゼロ融資への返済がピークを迎えており、条件変更等の伴走型支援を強化するよう求めました。また、県内の企業倒産件数は今年すでに55件発生し、うち社



本会議で一般質問に立つ高田県議(10月7日)

会保険料等の滞納によるものが8件となっており、社会保険庁による異常な差し押さえの実態を告発しました。全国に先駆けた物価高騰対策賃上げ支援金(時給50円以上の賃上げに対し1人5万円、上限100万円を補助)は、10月10日現在で申請が2653件、18766人、9億3830万円となっています。従業員20人以下の小規模事業者の申請が7割を占めているのが特徴です。10月27日から最低賃金が時給59円引き上がり952円となりました。最低賃金以下の賃上げの対象は53159人になることから、支援金の継続・拡充を求めました。岩手県労働観光部長は「中小企業が大変な状況であり、早急に対策を講じられるように検討する」と答えました。

医師はわずか23人増員、看護師は45人削減の計画 大船渡病院看護科の超過勤務激減問題を質す

新しい県立病院の経営計画(素案)では、医師増員の計画は6年間わずか23人となっており、素案では県立病院の「機能強化と連携」を打ち出しています。医師の大幅な増員なしに中核病院の機能強化はできないのではないかと質しましたが、強化しようとしている病院への増員計画は示されませんでした。達増知事は「次期経営計画は、高度専門的な医療の安定的な提供と身近な医療の提供の2つの方向性に沿って策定しており、これらを実現



決算特別委員会で総括質疑に立つ齊藤県議(10月11日)

するのために必要な医師確保に取り組んでほしい」と答えました。また、看護師は45人の削減、医療技術職員は10人の削減計画となっていることは重大です。医療現場で落胆と怒りの声が広がっています。看護師削減計画は県の計画にも逆行するもので、根本的な見直しを求めました。県立大船渡病院看護科における超過勤務手当激減問題について、大船渡労働基準監督署の「是正勧告と指導」に基づく実態調査の状況を質しました。労基署の「指導」に反して看護師に自主申告を求めている実態が明らかにあり、出勤記録等に基づく実態調査を改めて強く求めました。看護科では、今年度(4~8月)も一人当たりの超過勤務時間が昨年度より減少しており、状況が改善されています。総看護師長は3月末で退職しましたが、昨年度のパワハラの実質が残されている問題を指摘し改善を求めました。

コメ不足の要因と農業の対策

県内においても、8月下旬からおよそ1カ月間、コメが品薄となり、スーパーにおいて販売数量制限が設けられる状況となりました。

た。昨年度のコメ生産量は660万トン、消費量は702万トンで、コメ不足の要因は、政府による生産抑制政策にあったと指摘しました。この間コメの作付面積は10年間で16%減少し、生産量も18%減少。稲作農家は5年間で7355戸、21%減少となりコメの生産基盤が大幅に縮小されてきました。政府がコメの需給に責任を持たず、生産調整を押し付けてきた結果です。国が7月末に策定した「米穀の需給及び価格の安定に関する指針」では、本年産の生産量は669万トン、民間在庫量が156万トンで825万トンの供給量を見込み、需要量は前年より30万トン少ない673万トンの見込みです。コメ不足の反省が全くないものであり、その背景にある農業切り捨ての自民党農政を厳しく批判しました。

県民と心ひとつに
日本共産党
齊藤 信の
県政報告

2024年11月 No. 189

発行: 日本共産党岩手県議団事務局

齊藤信事務所 TEL. 019(651)1241
〒020-0015 盛岡市本町通2-10-6

日本共産党控室 TEL. 019(629)6050
〒020-0023 盛岡市内丸10-1

齊藤信
ホームページ
saito-shin.sakura.ne.jp



齊藤信事務所
X(旧twitter)
@saitoshin_iwate



総選挙 自公過半数割れ おいてんだ「赤旗」スクープ



選挙結果を報告する(左から)菅原県委員長、東北比例・岩手1区候補として奮闘した吉田恭子さん、齊藤県議

介護報酬の大幅な引き上げを

第9期の特養ホームの整備計画は、早期入所が必要な750人に対し393床にとどまっています。県内における介護離職は年1100人に及び、介護事業所の休止・廃止は4月以降8月末までに63事業所、うち人材不足を理由としたものが23事業所、経営難が6事業所となっています。

県内の不登校児童生徒数2588人ー過度な競争教育やめよ



佐藤教育長(右)にみたけ支援学校高等部のスクールバス実現を求め保護者の方々と要請(9月18日)

再発防止「岩手モデル」が5月末に策定されました。昨年10月の策

みたけ支援学校高等部のスクールバス実現を 岩手県の不登校児童生徒数は、小中高合わせて2588人で過去最多となつています(令和4年度文部科学省調査)。国連子どもの権利委員会が「教育制度の過度に競争的な性格が、子どもに否定的な影響を及ぼしている」と4度にわたって勧告している



決算特別委員会で質疑に立つ齊藤県議

新型コロナー適切な情報発信、支援の強化を 新型コロナが5類に移行後も3回の波が発生。高齢者施設や医療施設で継続的にクラスターが発生し、死者数が100人前後出

高すぎる国保税は引き下げを 高すぎる国保税の引き下げについて、協会けんぽ並みに引き下げることは国・自治体の責任だと指摘。全国知事会が求めてきた1兆円規模の財政支援が必要と強調しました。

高すぎる国保税は引き下げを 高すぎる国保税の引き下げについて、協会けんぽ並みに引き下げることは国・自治体の責任だと指摘。全国知事会が求めてきた1兆円規模の財政支援が必要と強調しました。

無料法律相談 ~弁護士が相談に応じます~ 12月18日(水)午後6時~ 1月15日(水)午後6時~ 予約電話番号: 651-5881 無料生活相談 毎週土曜日 10時~12時 場所: 齊藤信事務所

9月定例県議会に提出された主な請願・意見書に対する盛岡選挙区選出県議の態度 (賛成:○ 反対:×)

案件	齊藤 信 (日本共産党)	上原康樹 (希望いわて)	小西和子 (希望いわて)	軽石義則 (希望いわて)	高橋但馬 (新政会)	吉田敬子 (新政会)	福井誠司 (自民党)	鈴木亜希子 (自民党)	高橋康介 (自民党)	小林正信 (公明党)	村上貢一 (県民クラブ)
小中学校の学校給食費無償化を求める請願⇒採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「岩手県に高レベル廃棄物を持ち込ませない条例(仮称)」制定を求める請願⇒不採択	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×
有害物質である2,4,5-T系除草剤埋設物の撤去を国に求める請願・意見書⇒採択	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○
緊急経済対策としてリフォーム助成制度の創設を求める請願⇒不採択	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×

日	内容
13日	日本共産党の周年記念講演会開催
14日	八日町夏祭り
15日	国道2号早期成同盟会総会 対面要望
16日	19日 文教委員会調査(山形県滝田市) 形原正
17日	松園後援会初夏のついで
18日	二番組山形事務所開会
19日	盛岡市の県への来年度予算要望 川久保
20日	病院事務局長と懇談
21日	新型コロナ第11波に関する申し入れ
22日	新任さんさ踊りパレード
23日	文教委員会
24日	地球温暖化対策特別委員会 県政調査会
25日	復興特別委員会
26日	日本共産党県議会 山形県政策委員
27日	広瀬めぐみ氏が参議院議員辞職 終戦記念日宣言
28日	私教連東北ブロックキャラバンの要請
29日	9条改正「1」夕方五毛
30日	全県地方議員研修会
31日	ここの会総会
1日	北海道東北県議会議員研究交流会
2日	米内川氾濫被害現地調査 医師連70周年記念レセプション
3日	文教委員会(盛岡市立図書館報告)
4日	地球温暖化対策特別委員会 県政調査会
5日	党北陸信越ブロック事務所が岩手の復興状況調査(八重樫副知事、陸前高田市長)
6日	状況調査(八重樫副知事、陸前高田市長)
7日	広田潤海副知事、気仙地区議員団と懇談
8日	森下水産会長、東日本大震災津波伝承館
9日	東新庄千代敬老会
10日	立憲民主党政連代表、木戸口氏が県議員会来訪 支援要請
11日	盛岡市八幡下パレード
12日	復興県民会議総会(記念講演 齊藤信氏)
13日	美雲社展覧会(二番組山形打ち上げ)
14日	議連 議案説明会
15日	みたけ支援学校高等部への通学バス実現へ保護者と教育委員等
16日	県政要請者懇談会。9条改正NO夕方五毛
17日	県立大船渡病院院長と事務局長と懇談 県
18日	医労大船渡病院支部役員と懇談
19日	9月県議会開会 参院補欠選挙費用1億円
20日	の補正予算について質疑
21日	一問一答(一問民商 磐井病院院長、社
22日	福法人一校交)
23日	県立宮古病院院長、釜石病院院長、県医
24日	院議案勝利全国総決起集会
25日	10月
26日	30日 県議定例会議、一般質問
27日	2日 日本共産党街頭演説(小池書記局長)
28日	本会議 高田一郎県議が一般質問、齊藤
29日	県議が議案に対する質疑
30日	文教委員会、参院補選で共通政策協定書
31日	調印 比例・岩手1区吉田恭子事務所開き
1日	参院補選欠選挙告示(木戸口候補出陣式)
2日	第一声、本会議補正予算等採決
3日	11月
4日	23日 決算特別委員会 総括質疑
5日	県立岩手高等学校創立100周年記念式典
6日	小山玲央(公明)の総括質疑
7日	総選挙共通政策協定書調印
8日	総選挙公示、吉田恭子候補第1声
9日	国労盛岡地本第80回定期大会、県国公
10日	定期大会
11日	盛岡駅前て田村智子委員長街頭演説
12日	復興特別委員会 文教委員会
13日	復興特別委員会 県政調査会
14日	最終本会議 県指針決定期大会
15日	総選挙投票日
16日	復興特設地調査(気仙同郷会)
17日	盛岡市市政功労表彰式
18日	岩商連創立50周年記念式典 祝賀会
19日	文教委員会県外視察

齊藤信のパワフル活動日誌